

令和4年6月17日

保護者様

三木市立吉川小学校
校長 長谷川 珠里

吉川小学校 新たなスタートを迎えて (12)

深緑の候、保護者の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校教育にご理解ご協力をいただき深く感謝いたします。

6月13日(月)から4泊5日で5年生が自然学校に行っています。本日の16時頃に帰校予定です。新型コロナウイルス感染症対策のため、三木市では令和2年度は宿泊無しの2日、令和3年度は2泊3日での実施となりました。今年度は本来の4泊5日での実施としています。元気で帰ってきてくれる事と思います。

引き続き、東吉川小学校と吉川小学校の統合初年度ですので、学校での様子や保護者をお願いしたい事等をお伝えする方法として、本文書をお渡ししています。お読みいただく時間を作ってください、ご確認をお願いします。

なお、本校のホームページにも同様のものをUPしていますので、過去の文書も確認いただけます。必要に応じてご利用ください。

☆学校HP(ホームページ)アドレス <http://www.miki.ed.jp/el/yokawa/>

☆検索窓に「吉川小学校」を入力して検索ください。

1 自然学校について

6月13日(月)から自然学校に5年生が行っています。



1日目 3mの壁



2日目 スナッグゴルフ

41人が全員参加し、三木ホースランドパークを拠点として種々の活動を行

いました。2日目にはオリムピックゴルフクラブでスナッグゴルフを体験しました。5日目には兵庫県立海洋体育館でカヌー体験を行いました。

自然学校のめあては、以下のとおりです。

- 1 力を合わせて、楽しい自然学校にしよう。
- 2 友だちや自分を見つめ直そう。
- 3 自然のすばらしさや厳しさを感じよう。



食事（黙食を徹底しました）



4日目 野外炊事

家族と離れて、4泊5日過ごす機会は、この自然学校が初めての児童も多くいます。3日目の夕刻に子ども達の部屋を訪ねると、次のような事を話してくれました。

児童A：校長先生、寂しいです。

私：お母さんの顔を思い出したのかな。

児童A：うん、帰りたい。夜、寝る時に寂しくなる。

私：4泊も家の人と離れた事は初めてかな。

児童A：うん。家に帰って顔を見て、また来たい。

※多くの他の児童も同様に、寂しいと言っていました。本当に帰るとは思っていないと思いますが、「大変だし寂しい。」とも言っていました。中には「ずっと一緒だったから、離れる経験もしてみたかった。」という児童もいました。

私：寂しい気持ちになるのはわかる気がするね。あなたも寂しいですか。

児童B：寂しい気持ちもあるし、もっとここに居たいという気持ちもあります。

私：なるほど、そう感じている人もいるのですね。

私：大変だって言っていました、何が大変なのですか、教えてください。

児童C：まず、部屋にうるさい人がいる。荷物の片付けをしてくれない人がいる。見たいテレビが見れない。ゲームができない。色々と大変。

児童D：班長の仕事が大変。

私：4泊5日の自然学校だからこそ、感じる思いですね。集団生活をしているので、家のようにはいかないね。

児童E：去年だったら（2泊3日だったので）、もう家に帰っている。

※ そんな話をしていましたが、お風呂に入る時間になれば準備をして、集合場所へ向かって行きました。ちょうど、自然学校の2分の1が終わった時でした。集合場所へ向かう後姿は、少し頼もしくなったように感じました。

貴重な時間を過ごしていますので、ご自宅でもゆっくりお話を聞いていただきたいと思います。5年生の保護者の皆様には事前準備や体調管理、お迎え等にご協力いただきありがとうございました。また、お子さんの様子や感想を聞かせていただけると有難いです。

2 黒滝の美化活動について

6月13日（月）に2年生が「黒滝の季節に彩りづくり活動」に行ってきました。「黒滝」憩いの場づくりの会の皆さん、お世話になりながら活動を行いました。



本校には通学バスがあり、校外での活動を行う場合にバスを有料で借り上げ無くとも良い環境です。種々の活動に有効活用していきたいと思えます。



3 黒豆栽培について

6月13日（月）に黒豆の種植えを3年生が行いました。吉川町の「ようしゅうかい」の皆さんにお世話になり活動を行っています。



6月23日（木）には山錦の館近くの畑へ植え付けに行きます。子ども達の活動にご理解・ご協力をいただいている地域の皆様のおかげで体験活動が継続できています。

4 三木市小学生陸上競技大会

6月11日（土）に開催された三木市小学生陸上競技大会に5・6年生15人が参加しました。業間休みを利用した練習となりましたが、個人の目標に向かって頑張りました。

保護者からは次のようなご提案をいただきました。

秋の北播陸上の前には、しっかり練習ができるような時間を作っていただきたい。保護者（自分たち）も指導者として協力します。放課後の時間（2時間程度、1か月前ぐらいから）を使って、陸上競技の楽しさや競技のコツを教えたいと思います。



陸上競技の経験がある保護者からのご提案でした。放課後の時間設定では、保護者の迎えが必須となりますが、陸上競技の練習や体を動かす楽しさを感じられる時間設定をしていきたいと思います。

← 大会終了後の集合写真です。中学校の学校行事と重なっていたため、14人での撮影となっています。